

経営比較分析表（令和4年度決算）

埼玉県 越谷市

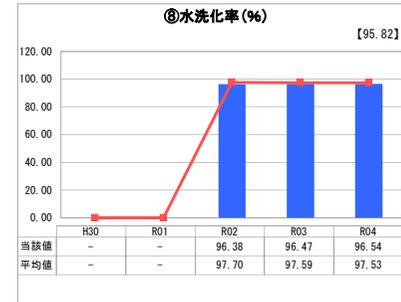
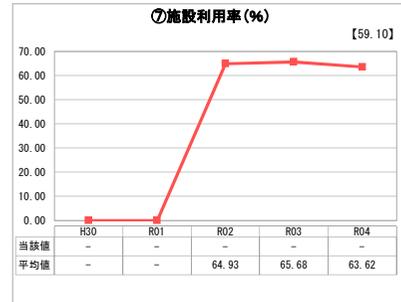
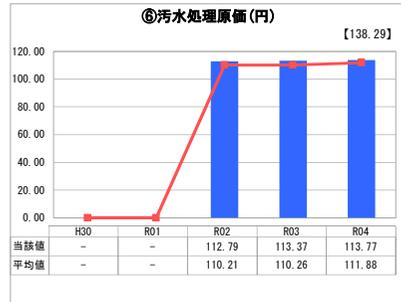
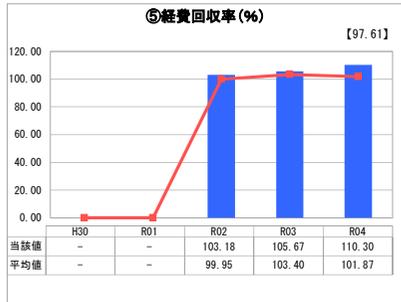
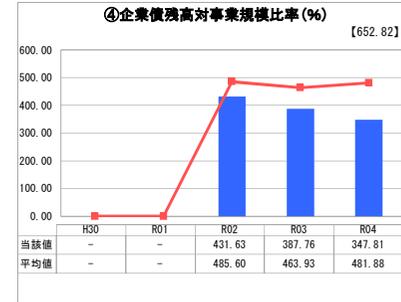
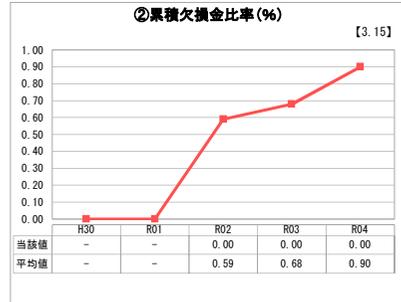
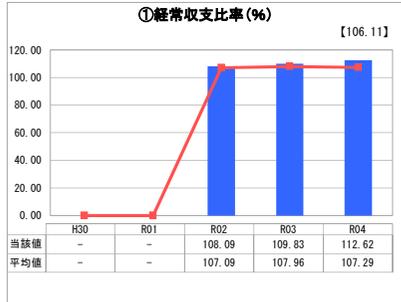
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Aa	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	70.57	84.30	87.22	2,574

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
343,866	60.24	5,708.27
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
289,678	27.81	10,416.33

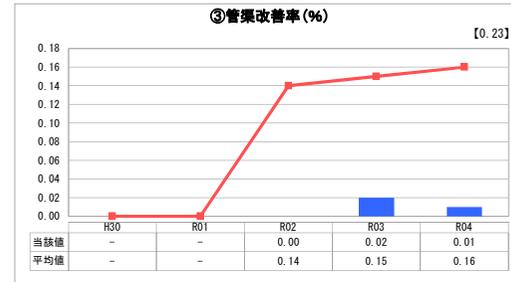
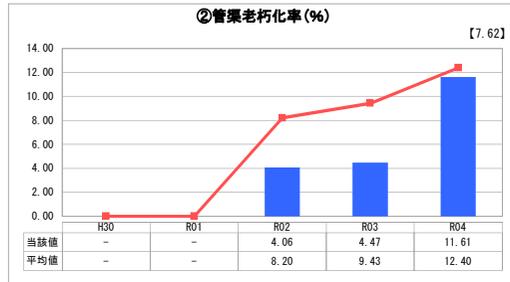
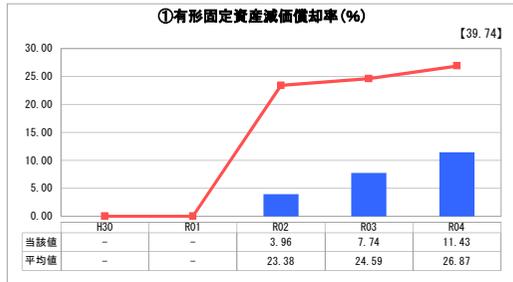
グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

① 経常収支比率
経常収支比率は100%を上回っており、また類似団体の平均値と同水準であることから、適正な経営状況にあります。令和3年9月に改定した下水道使用料に係る収入が増加したことなどから、値が増加しています。

③ 流動比率
100%を下回っていますが、流動負債に計上した企業債の影響によるもので、償還財源(下水道使用料収入等)で賄うことを予定しています。令和3年9月の下水道使用料の改定等により、指標については改善傾向にあります。

④ 企業債残高対事業規模比率
類似団体の平均値を下回っており、企業債の償還と新規借入の管理により、企業債残高が減少していることから値が減少しています。今後も計画的な更新投資により、適正な水準維持に努めます。

⑤ 経費回収率
100%を上回っており、適正な経営状態にあります。今後は施設の改築や更新費用の増加が見込まれるため、経費の節減や適正な下水道使用料水準の確保に努めます。

⑥ 汚水処理原価
113.77円と、類似団体の平均値と同水準で、適正な状況にありますが、昨今の物価上昇や今後の更新経費など費用の増加が懸念されるため、経営の効率化などによる適正な水準の維持に努めます。

⑧ 水洗化率
96.54%と概ね類似団体の平均値と同水準にあります。今後も継続して水洗化普及活動による未接続世帯への接続指導に努めます。

2. 老朽化の状況について

① 有形固定資産減価償却率
類似団体の平均値を下回っていますが、指標上は増加傾向にあり、今後も増加が見込まれるため、計画的な更新に努めます。

② 管渠老朽化率
類似団体の平均値を下回っていますが、耐用年数を超過した管渠の増加に伴い、値が増加傾向にあることから、計画的な更新に努めます。

③ 管渠改善率
類似団体の平均値を下回っていますが、ストックマネジメント計画に基づき、計画的な更新や改築に取り組んでいます。

全体総括

各指標から、概ね健全な経営状況にあると考えられますが、短期的な支払能力を確保するため、流動比率の改善が必要になること併せ、昨今の物価上昇に伴う費用の増加や、施設の更新及び災害対策の経費への対応として、適正な水準で下水道使用料収入を確保する必要があります。また、下水道使用料についても、人口減少や節水型の排水設備の普及に伴い、収入確保が難しくなることが予想されており、経営環境がより厳しくなるものと想定されます。このため、経営戦略等の各計画に基づき、計画的な事業運営に努めるとともに、適正なタイミングでの計画の見直しにより、情勢に合致した経営の実現に努めます。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。